

2026.4.25 Sat. 11:00-20:00



11月11日(火)より

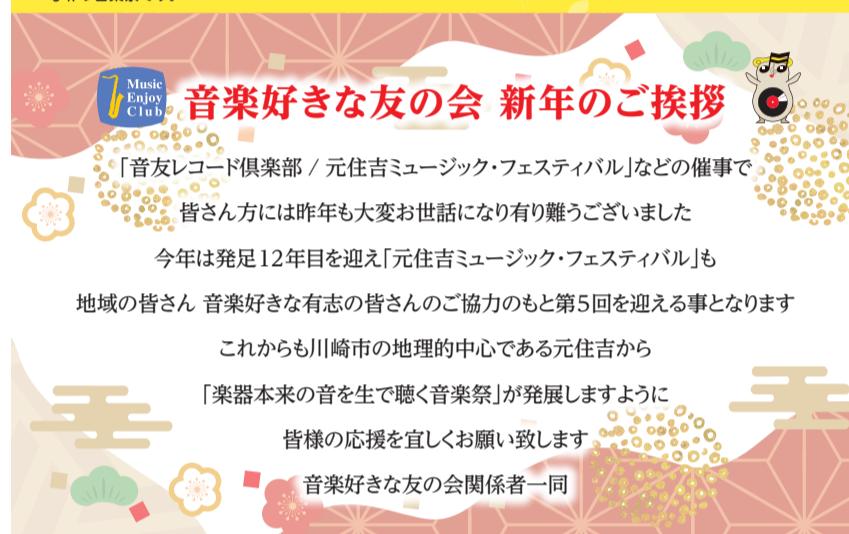
出演者募集

プロ・アマ・国籍問わず
応募締切: 2025年12月末日
手作り音楽祭に興味がある方で
お手伝いご希望の方は、
下部メールアドレスまでご連絡ください。
【募集期限: 2026年3月10日まで】

MIMF × まつよしMUSIC!

たくさんのアーティストが集い、
ジャズ、クラシック、ロック、ポップスなどの
楽曲が一日中、生演奏で聴けて楽しめる
手作り音楽祭です。

於: 川崎市国際交流センター ホール
最寄駅: 東急東横線・東急目黒線「元住吉駅」西口徒歩10分
場所: 川崎市中原区木月祇園町2-2 TEL: 044-435-7000



坂井 明子(さかい あきこ): トランペット

千葉県出身。幼少期よりピアノを習い、
中学でフルート、高校からはトランペッタ
トを吹奏楽で経験し、同時にピッグ
バンドジャズと出会い魅了される。大学
ではピッグバンドサークルに所属し、卒
業後は「Untitled Jazz Orchestra」に
20年以上参加、「8083」ではコンボバン
ドで演奏。2人の子どもを育てながら
日々音楽と向き合い、都内ライブハウス
や音楽イベントにも積極的に出演。会
場の皆様に喜んでいただける演奏を目指し、
音楽を通じて温かい繋がりの輪
を広げていきたいです。

Moto sumiyoshi • Music • Mate • Meet • Memories
MAGAZINE



2026
1
January

音友レコード俱楽部

レコードコンサートのプログラムは
•Light music/軽音楽の集い
& Jazz Date/ジャズの集い
•持ち寄りタイム/持参レコード/CDを
楽しむ集いで開催中



連載11

ヴァイオリン王子が贈る "Buono!" なヴァイオリンのお話 大人からヴァイオリンを始める勇気

ヴァイオリン奏者 坊野 称央己



13歳からヴァイオリンを始め上野学園大学音楽学部を卒業。アーティストサポートやイベントに多数出演する他、武蔵小杉・元住吉エリアにて出張レッスンやオンラインレッスンも展開中。

Violinist: 坊野称央己
Official Site:
naokibono-violin.com



私は中学校1年でヴァイオリンを始めました。これは比較的遅いスタートになりますが、私が指導している生徒さんは大人になってから始めている方も多いです。大人になってからヴァイオリンを始める——そう聞くと「難しそう」「今さら間に合うのか」と身構えてしまう人は少なくありません。しかし、実は大人こそヴァイオリンを始める大きな理由と強みもあります。

まず、大人には“目的意識”があります。子どもの頃のように「なんとなく」や親の後押しではなく、音楽への憧れや、好きな曲を弾きたいという具体的な願いが行動を後押しします。この明確な動機は、継続の力となり、上達の速度さえ左右します。また、大人は自分の生活スタイルを理解し、練習の計画を立てる力があります。毎日15分でも続ける工夫ができるることは、大人の学習の大きな武器です。

もちろん、ヴァイオリンは基礎が重要な楽器です。姿勢や弓の持ち方、音程の取

り方など、最初の段階は地味に感じるかもしれません。しかし、この基礎がしっかりと定まると、後の演奏が格段に楽になります。大人は理解力が高いため、理屈を踏まえて練習できる点で有利です。感覚的に覚えるだけでなく、「なぜそうするのか」を納得しながら習得できるのは、むしろ大人ならではの強みと言えるでしょう。

さらに、大人は音楽を“味わう力”をすでに持っています。これまでの人生経験が、音色のニュアンスや曲の表現に深みを与えます。たとえ初心者でも、ゆっくりとした旋律に自分なりの感情を込められることは、大人の奏者ならではの魅力です。

ヴァイオリンを始めるのに年齢の上限はありません。大人になった今だからこそ、楽器を通して新しい自分に出会うチャンスがあります。「いつかやってみたかった」を叶えるのに、最適なタイミングはいつも“今”です。ヴァイオリンに興味を持つあなた、ぜひヴァイオリンの世界に一歩踏み出してみませんか?

世界旅と音楽～経験を音にする 再びマレーシアへ

みなさんこんにちはギタリストのYuta Tanakaです。前回はドイツベルリンでの生活について書きました。ベルリン生活後は日本に帰国し横浜で音楽活動をしていましたが、もう一度マレーシア行きを決意しました。去年の12月までマレーシアに住んでいたのでトータルでは8年くらいのマレーシア生活でした。

2度目のマレーシアはドイツ帰国後もということもあって、やはり食が合うなど強く感じました。自分のおすすめは中華系ならチリパンジーというまさそばのようなやつや、日本のとは違うワンタン麺。どちらもスープかドライ(汁なし)を選べます。インド系ならチャパティやドーサといったナンとは違う生地のものがおすすめです。今流行っているビリヤニも美味しいです。とにかく美味しいものはたくさんありますね!

音楽活動ですがバスキングは路上で

ギタリスト: Yuta Tanaka

はせず、バスキング団体に所属し駅構内やショッピングモールの中などで演奏していました。バーやパブで定期的に演奏したり、結婚式で演奏などもよくやりました。チャイニーズのシンガーのサポートや自分でローカルミュージシャンとブルースバンドを組んだりもしてました。

マレーシア生活自体は楽しかったのですが、ソロの演奏はあまりなくサポートが多くなったり、マレーシア(東南アジア全般)はカバー曲文化なのでオリジナルがあまり評価されない傾向にあります。

こんな生活を続けても先がないなと思いました。自分の曲を広める事が自分の使命です。それが日本に帰ってきた理由でもあります。

自分がいろんな国に行って思ったのは結局探してるのは今ここにしかないって事です。そこにはありません、すでに自分の中にあります。それに気づくのが旅



▲ クアラルンプールのチャイナタウンにある地元ミュージシャンおすすめのレストラン

川崎市国際交流センター

外国につながる子どもと 保護者のためのプレスクール



これから日本の小学校に入学する
子どもと保護者のみなさまへ
日本の小学校ってどんなところ?
入学までに準備するものは?
入学準備や学校生活について説明します。

- 日にち: 1月24日(土)
かいめ 1回目9:30~11:30 2回目13:30~15:30
- 会場: 川崎市国際交流センター ホール
- 費用: 無料
- 申込: 1月15日まで
- 問合: 電話 200-3758(川崎市教委)
- メール: soudan39@kian.or.jp(川崎市国際交流センター)

● お問い合わせ
公益財団法人川崎市国際交流協会
TEL 044-435-7000 E-mail:kiankawasaki@kian.or.jp
ホームページ https://www.kian.or.jp/

川崎市生涯学習プラザ

第156回ランチタイム・ロビーコンサート

出演: 和楽ちどり / 三味線、唄、鼓、太鼓

長唄が好き、長唄を知ってほしいという仲間が集まりました!長唄は百年、二百年と受け継がれている曲が多く、ご長寿や天下泰平を願った曲、四季の彩りを描いた曲、失恋ものや妖怪退治などなど多岐にわたります。耳を傾けていただければと思います♪



- 日時: 2026年1月15日(木曜日)
12:00開場/12:10開演/12:40終演予定
- 料金: 無料
- 場所: 川崎市生涯学習プラザ・1Fロビー

● お問い合わせ
(公財)川崎市生涯学習財團 総務室 総務係 ロビーコンサート担当
TEL 044-733-5560 E-mail: concert@kpal.or.jp
ホームページ https://kpal.or.jp/

音楽好きな友の会(音友会)

1月は新たな年の始まり



「音楽の都・ウィーン」では、元旦に恒例のウィーン・フィルハーモニー管弦楽団による

『ニュー・イヤー・コンサート』が開かれ、シュトラウス家の作品が多く演奏されています。特に「美しく青きドナウ」や「ラデツキー行進曲」など是有名で、この1月には数多くの有名な音楽家が誕生しています。主にロック界では、レッド・ツェッペリンのギタリストのジミー・ペイジ、デヴィッド・ボウイ、クラシック界ではモーツアルト、葉加瀬太郎、そして日本のPOPS界では森山良子、坂本龍一、宇多田ヒカルなどです。

またジャズクラブオーナーが集う会で1月22日は「ジャズの日」と制定し呼ばれています。名前の由来は「1月=January」の英語の頭2文字と、「22」に姿の似た「ZZ」を組み合わせると「JAZZ」になる……という事だそうです。

2026年もたくさんのジャンルの音楽に耳を傾け、音楽の平和な世界を十二分に楽しむみたいです。

Mマガジン表紙写真撮影雑記帳

今回のモデルさんの撮影の日...はて、前日まで秋晴れだったのに、降るのか?降らないのか?どっちなんだ!駅から撮影ポイントまでの、できる限り濡れない徒步ルートをグーグルマッ

Fujita Junji
音友レコード俱楽部: 藤田 順治

撮影担当: イワサキ タイチ

ブでシミュレーション。どんな天気であってもそれなりの画が撮

れることをイメージした。最悪、雨が降っても頑張っていただき
うとビニール傘も持っていたが、使わずに済んだ。テンパる。

常連の参加者との共同製作です。
撮影、編集はギター奏者の永瀬晋が担当。
新規参加の前に、ぜひご覧ください。
YouTube配信中。

音友レコード俱楽部PR動画!
「音友レコード俱楽部」を
わかりやすく説明したPR動画を是非ご覧ください。



連載17 オカリナに誘われて
新しいはじまり

新しい年の始まり、皆様にとって素敵な一年になるようお祈りいたします。

昨年を振り返ると、年々音楽との関係がより深くなっていくのを感じます。生徒たちの成長、自分の成長、新しい出会いで広がっていく世界。昨年10月に行なった発表会は初めてのハロウィン発表会になりました。カチュウシャを付けたり、三角帽子をかぶったり、普段なかなか見られない楽しい会になり、よりリラックスした状況でみんな演奏できたり、色々なサイズのオカリナも入れて、生徒たちの演奏の成長をとても感じられた発表会になりました。発表会が終わると、一齊にみんな新しい曲の練習を始めますが、初めての曲も楽しんで吹いてくださってる気がしました。続編は力なりこれはほんとに素敵な言葉だと思います。だれでも楽しいと思える事を見つければ、上手下手にかかわらず、楽しみながら続けてほしいとも思います。私のクラリネットもそうですが、別に上手ではなかったけれど、演奏するのが楽しくて続けていたら、子供の頃出来なかったような演奏が今は出来るようになりました。



▲2026年発表会風景 桜城オカリナ倶楽部の皆さん

Kotanagi Emiko
小棚木 恵美子



小棚木恵美子プロフィール
洗足学園短期大学音楽科卒業。オカリナ講師。「思い通りに演奏できる!オカリナ上達のポイント50」監修出版。神奈川・東京を中心に演奏活動しています。

【催事の予約受付】090-2436-5985 花】

●毎月開催「オカリナカフェ」(オカリナ体験・レッスン)

・日時:第2・4週(水)、(金)①14:00 ②15:00

・会場:ヨーヒースポット「ライフ」(武蔵中原駅近く)

一度どんな感じか吹いてみたいという体験でも、長くオカリナ吹いているけど、今更聞けないお悩み事もお気軽にご相談ください。

Instagramも是非のぞいてください
<https://www.instagram.com/emitokotanagi/>

Instagram
@emitokotanagi



特別寄稿 Conversations 音友レコード倶楽部・音楽談議

あの頃のFM放送と「エアチェック」

『エアチェック』という言葉をご存じだろうか。1970~1980年代頃にオーディオを趣味とされていた方にはおそらく懐かしい響きなのではないかと思う。今ではなかなか聞くことのない言葉だが、元々はラジオ等で放送(オンエア)された番組やCMの内容を記録し、スポンサーとの契約内容通りに放送されたか等をチェックする手法のことである。そこから派生して、主にラジオ放送をカセットテープ等に録音して楽しむことを“エアチェック”と呼ぶようになった。ラジオ放送の中でも格段に音質が良いのがFM放送で、オーディオ的にも音楽鑑賞用として十分に通用するレベルのメディアであった。当時のFM放送は番組の殆どが音楽中心で、しかも曲の頭から最後まできちんと全部流してくれるのが嬉しかった。2週間分のFMラジオ番組表を載せた音楽・オーディオ雑誌(写真①②)がいくつか刊行されていたので購読し、好きなジャンルや曲がかかる番組をチェック、カセットテープを用意して放送の日を楽しみに待つものである。当然のことながら放送は早朝から深夜まで365日送信されているため必然的に音楽のジャンルは極めて多岐にわたり、レコードで発売されていない珍しいアーティストや

マイナーな曲がかかることも多かった。番組の構成も特定アーティストの特集、新譜特集、季節ごとの特集…等々様々で、それぞれの番組についてファンも多かったようである。エアチェックの楽しみ方は色々あり、ヒットチャ

特別寄稿 Conversations 音楽談議/オーディオ談議

ノヴァ・サイアム弦楽四重奏団
アーティスト・アンサンブル・バンコク

バンコクでの室内楽の活動において今回は二つのグループ「ノヴァ・サイアム弦楽四重奏団(以下NSSQ)」と「アーティスト・アンサンブル・バンコク(同AEB)」について書きます。両団体とも「バンコク交響楽団(BSO)」の主力メンバーと結成した団体です。「NSSQ」はタイ人ヴァイオリニストのピストト氏、タイ系アメリカ人で17歳でタイに帰化したサリニー氏、イギリス人のマイケル氏と結成しました。ヴァイオリニスト3人とチェロという変則的な編成ですが当時はまだタイではヴィオラが強くなっています(今は素晴らしい若手が何人もいます)プログラム毎にヴィオラを誰かが担当するというスタイル。「AEB」は「BSO」のコンサートマスターのシリボーン氏とセカンド・ヴァイオリン首席奏者のオムボーン氏と組みプログラムによっていろんな奏者を加えて演奏するスタイルでした。バンコクにはもう一つバンコク弦楽四

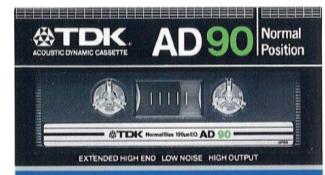
トに上の洋楽ばかりを録音してコレクションしたり、お気に入りの番組を毎回丸ごと録音してカセット・ライブラリを作ったりしていた。中でも好きだったのがFM東京で毎週土曜日に放送された「ダイヤトーン・ポップス・ベストテン」と、ミュージシャンとリスナーをスタジオに招きライブ演奏を生放送した「セッション'81」('82以降も続いた)である。放送音源の多くがレコードであった中で生演奏・生放送の音の良さは別格だった。ちなみに当時は数えきれないほどの種類・グレードのカセットテープが多数のメーカーから発売されており、どの番組をどのテープで録るか…という楽しい悩みも付きものだった。普通のレコードを流す番組はノーマル・テープ(写真③)で、音の良い生放送はクロム・テープ(写真④)で、等といった具合に使い分けていたのが懐かしい…。レコード・ブームと一緒にカ



▲① FM fan



▲② FM STATION



▲③ TDK ノーマルテープAD



▲④ SONY クロムテープJHF

特別寄稿 Conversations 音楽談議/オーディオ談議

Nakagawa Yukihisa
チエリスト:中川 幸尚

重奏団(BSQ)というのがあって、こちらはシリボーン氏含む「BSO」の二人のコンサートマスターとオムボーン氏そして私の一番の親友の「BSO」首席チエリストのアビチャイ氏により結成されたタイで最高の四重奏団で、こちらもやはり「NSSQ」同様プログラム毎にヴィオラを誰かが担当していました。「BSQ」と「NSSQ」は全員友達でお互いのコンサートを聴きにいくような関係でした。前回書いた「フィレンツェの思い出」はこの「BSQ」に「NSSQ」の私とサリニー氏が加わったものです。こんなトップアーティストとずっと一緒に弾いてくれた事は楽しい思い出だし、財産です。このメンバー達全員日本食好きで、特



▲AEBリハーサル風景

連載34 脱線ニューヨーク滞在記
思い出し寄り道編の寄り道 ニューオリンズ 出村 克明

Demura Katsuyuki

パーカッション奏者
コンセプチュアルアーチスト
現代アートでは空気、無を梶包して送る
エアメールアートを展開している。

→)から取ったのか?フランス的ですね。日本でも仏教が弘法大師、親鸞上人、日蓮上人等がそれぞれ宗派で神格化されさらに分派がキリスト教やイスラム教でも時代の流れで色々な宗派や分派が出て同じようですね。

ブードゥー教を国教とし司教ともなり政教一致の政治体制を確立し政権を維持した大統領の話。ハイチは独立後幾度も政権が代わり1956年フランソワ・デュバリエがそれまでの格差社会への抵抗や医者でもあった彼は貧民達を苦しめていた疫病と戦い、親しみを込められて「パパドク」と呼ばれた大統領になりました。が、数年後には独裁者となり終身大統領を制定し政敵に對しては肅清と追放で多くの人々が犠牲になりました。親衛隊でもあるトントンマクトと云う秘密警察を配備しブードゥー教の理念を捏造し薬物で反体制派を呪術によって墓場から死体が蘇ったかの如くゾンビに仕立て上げたのです。「パパドク」だけあって薬物には精通していたでしょう。彼は黒いシルクハットをかぶり、蝶ネクタイに燕尾服を着て自らをブードゥー教の死や靈的世界の神ゲデ(ニューオリンズではバロン・サメデ)と重ね合わせていました。そしてニューオリンズでは…



▲「パパ・ドク」フランソワ・デュバエ/ハイチ大統領任期(1957~1971)

▲ブードゥー教の女性司祭マリー・ラヴォー
▲ブードゥーの祭り、儀式
ズのブードゥーの女王として19世紀には実在して今でも多くの人に崇拝されているそうです、彼女の絵や写真は白っぽい肌で白人かクレオールの様です。神様もバロン・サメデイ(骸骨がシルクハットを被り酒と葉巻を好む)とカママ・ブリジット(死者の母であり、墓地の主)などブリジットはB.B.(ブリジット・パルド)

次号へ

連載08 サックスと私 YouTube恐るべし!

Yonezawa Mitsugu

サックス奏者:米澤 貢

連載92 Course: Addicted to Guitar ブルースアドリブ入門 ペンタ+ブルーノートb5

Nagase Susumu

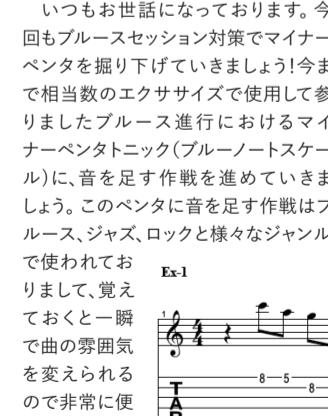
ブルースロックピアニスト:永瀬 晋

ので、ペントナインよりも少々ジャジーな感じになりますね。継きまして個人的おすすめは「b5」を伸ばす(ロングトーンとして使う)というアプローチです。癖のある音で使うとかなり強烈なサウンドになりますが、好みは分かれかもしれません。個性的なサウンドを醸し出してくれますのでお勧めです。このように一個音を足すだけで曲の中で霧囲気を変えたりすることもできますので、是非色々試してみてくださいませ!ではまた次回!



い」との依頼をいただきました。
「僕には、YouTubeはとても無理」と思っていたのですが、恐る恐る初めて三年経ち100曲を超えるコンテンツを投稿し、こうして色々な出会いをくれる事に、感謝すると共にこれからも力の限り新曲をアップして行きたいと思うのでした。

Ex-1



Ex-2



MOTTON CLUB

♪♪掲載登録アーチスト募集中!!♪♪

ソウリーヴ・ミュージック・スクール Souleavemusic School http://souleavemusic.com/

元住吉駅徒歩3分、武蔵小杉駅徒歩13分
チケット制 音楽教室 Tel 044-750-8992

レッスンは8:00~22:00開始迄、詳細は要連絡



全国のミュージシャン、および音楽活動に関わる人をネットワークし、そして演奏の場を創り、ライブと楽曲の発信活動の後押し、が目的です。元住吉から世界に向けて配信しています。

演奏者の方々で「モッタンクラブ」から配信希望の演奏動画も募集しています。(近郊で企画、運営可能なスタッフも募集中)